



豊橋ハートセンターの市民公開講座（ロワジールホテル豊橋で）

豊橋ハートセンター 最新の心臓疾患治療を紹介

豊橋ハートセンター（豊橋市大山町、鈴木孝彦院長）は20日、市民公開講座「最新の循環器疾患の診断と治療の進歩」を市内藤沢町のロワジールホテル豊橋で開いた。鈴木院長が座長を務め、同センターの医師が最新の心臓疾患治療について話をした。

循環器内科医長の山本真功氏は「Mitra Clip（経皮的僧帽弁クリップ術）とは？」と題して、最新の治療法を紹介。高齢でも体に負担をかけずに心臓を止めることなく行うことができる治療法「Mitra Clip」について、映像とともにわかりやすく説明した。治療を受けた患者の術後の経過も示した。

治療を躊躇（ちゅうちよ）する高齢者についても触れ、早めに決断し治療にかかることの重要性を伝えた。

続いて、心臓血管外科医長の細羽創宇氏が「MICS（低侵襲心臓外科手術）とは？」と題して、小さな傷で胸骨を切らない心臓外科手術に関する話をした。

（三浦ゆかり）